

◆ 診療のご案内

対応可能疾患

小児疾患以外は基本的に対応可能です。
認知症、がん（消化器がん、乳がん、脳腫瘍、舌がん、腎がんなど）、心不全、脳卒中、神経難病、脳性まひ、精神疾患など

対応可能検査

血液検査、尿検査、便検査、心電図検査、超音波（エコー）検査など

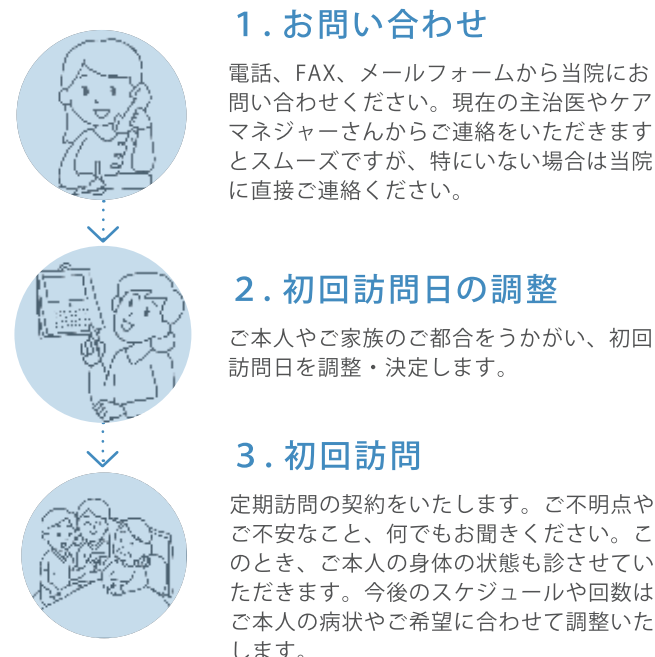
対応可能処置

点滴・静脈注射・皮下注射／予防接種／インスリン・自己血糖測定／在宅酸素療法／在宅人工呼吸器管理／気管切開カニューレ管理・交換・喀痰吸引／経管栄養／中心静脈栄養法／尿道・膀胱留置カテーテル／人工肛門の管理／縫合・抜糸／褥瘡のデブリドマンなど形成外科的処置／心臓ペースメーカーの管理／腹水・胸水穿刺・排液／疼痛の管理・麻薬の管理・PCAポンプの管理／免疫抑制剤治療／腎ろう・膀胱ろう／ドレナージチューブの管理／抗がん剤治療／濃厚赤血球製剤（RBC）輸血／腹膜透析など

◆ 訪問エリア



◆ 訪問診療開始の流れ



◆ 月額費用の目安

医療保険・介護保険の自己負担割合が
1割負担の方の場合（目安）

※薬剤費は別途かかります。交通費は一律500円/訪問を別途いただいております。必要に応じて、処置費、検査費、往診費などの費用が別途かかります。

【戸建て住宅、マンションなどにお住まいの方】

訪問診療回数	重症者 ^{※1}	単一建物	7800円～
月2回以上	上記以外	診療患者1人	6900円～
訪問診療回数	月1回		4100円～

※「重症者」とは
末期の悪性腫瘍、スモン、難病の患者に対する医療等に関する法律に規定する指定難病、後天性免疫不全症候群、脊髄損傷、真皮を越える褥瘡に罹患している方、人工呼吸器の使用、気管切開、気管カニューレの使用、ドレナージチューブまたは留置カテーテルの使用、人工肛門・人工膀胱、在宅自己腹膜灌流・在宅血液透析・在宅酸素療法・在宅中心静脈栄養法・在宅成分栄養経管栄養法・在宅自己導尿などを実施している状態の方

わたしたちがチームで 「その人らしい暮らし」を支えます



常勤医師（目黒院長）
伴 正海 BAN MASAUMI
総合診療科
横浜市立大学医学部卒業

住み慣れた場所で、馴染みの関係性のなかで穏やかな日常を過ごせるよう、病気だけではなく生活や人生まで幅広くサポートしていきたいです。何でも気軽にご相談ください。



常勤医師（中野院長）
石井 洋介 ISHII YOUSUKE
外科、内科
高知大学医学部卒業

消化器外科出身のため、穿刺や縫合といった外科的な処置やがん診療など何でも対応できます。排泄に関するお悩みの解決も得意ですので、お困りの際はぜひご相談ください。



常勤医師
湊 真弥 MINATO MAMI
総合診療科・緩和ケア科
東京慈恵医科大学医学部卒業

症状へのアプローチだけでなく、心理的なサポートにも気を配っています。診療所内外で連携することで、ご本人とご家族が少しでも安心して過ごせるような医療を提供できればと思います。

非常勤医師
菊野 隆明 KIKUNO TAKAAKI
内科、外科、救急科
北里大学医学部卒業

非常勤医師
三戸部 聖子 MITOBE SEIKO
リハビリテーション科、緩和ケア科
浜松医科大学医学部卒業

非常勤医師
岩本 修一 IWAMOTO SHUICHI
総合診療科、麻酔科
広島大学医学部卒業

非常勤医師
佐藤 晋平 SATO SHIMPEI
総合診療科
順天堂大学医学部卒業

非常勤医師
鵜飼 万実子 UKAI MAMIKO
リハビリテーション科、総合診療科
聖マリアンナ医科大学医学部卒業

非常勤医師
物部 真一郎 MONOBE SHINICHIRO
精神科
高知大学医学部卒業

他にも多彩な専門科の医師が
在籍しています